

2023年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年4月14日

上場会社名 株式会社さいか屋 上場取引所 東
 コード番号 8254 URL <https://www.saikaya.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山野井 輝夫
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 中野 宏治 (TEL) 046 (845) 6803
 四半期報告書提出予定日 2023年4月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

1. 2023年8月期第2四半期の連結業績(2022年9月1日~2023年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|-------|------|------|---|------|---|------------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2023年8月期第2四半期 | 2,817 | 16.6 | 45 | — | 38 | — | △84 | — |
| 2022年8月期第2四半期 | 2,416 | — | △42 | — | △52 | — | △55 | — |

(注) 包括利益 2023年8月期第2四半期 △112百万円(—%) 2022年8月期第2四半期 △16百万円(—%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年8月期第2四半期 | △17.14 | — |
| 2022年8月期第2四半期 | △11.26 | — |

(注) 1. 当第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

2. 当社は、2022年5月24日開催の第90回定時株主総会の決議により、決算期を2月末日から8月末日に変更いたしました。対前年同四半期比については、2022年8月期第2四半期(2022年3月1日から2022年8月31日)と2023年8月期第2四半期(2022年9月1日から2023年2月28日)となっております。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|--------|-----|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2023年8月期第2四半期 | 12,325 | 495 | 4.0 |
| 2022年8月期 | 12,178 | 608 | 5.0 |

(参考) 自己資本 2023年8月期第2四半期 495百万円 2022年8月期 608百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2022年8月期 | — | — | — | 0.00 | 0.00 |
| 2023年8月期 | — | — | — | — | — |
| 2023年8月期(予想) | — | — | — | 0.00 | 0.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年8月期の連結業績予想（2022年9月1日～2023年8月31日）

（%表示は、対前期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-------|---|------|---|------|---|-----------------|---|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 5,060 | — | 66 | — | 48 | — | △81 | — | △16.35 |

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、2022年5月24日開催の第90回定時株主総会の決議により、決算期を2月末日から8月末日に変更いたしました。このため対前期増減率は記載しておりません。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

期中における重要な子会社の異動に関する注記

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

| | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| 2023年8月期2Q | 4,970,314株 | 2022年8月期 | 4,970,314株 |
| 2023年8月期2Q | 15,992株 | 2022年8月期 | 15,969株 |
| 2023年8月期2Q | 4,954,326株 | 2022年8月期2Q | 4,954,360株 |

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

発行済株式数に関する注記

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 3 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 3 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 7 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| 3. その他 | 10 |
| 継続企業の前提に関する重要事象等 | 10 |
| 4. 補足情報 | 10 |
| (1) 連結売上高の内訳 | 10 |
| (2) 店舗別売上高(単体) | 10 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社は、2022年5月24日に開催の第90期定時株主総会において決算期の変更に関する定款変更議案が決議されたことに伴い、第91期より、決算期を2月末日から8月末日に変更いたしました。経営成績における対前年同四半期比については、2022年8月期第2四半期連結累計期間（2022年3月1日から2022年8月31日）と2023年8月期第2四半期連結累計期間（2022年9月1日から2023年2月28日）で異なりますが、参考数値として記載しております。

当社の営業面においては、当社創業150年を記念しておこなった「創業150年記念感謝還元祭」や、鎌倉プリンスにて開催した「創業150年記念特別企画：山本譲二プレミアムランチ&ディナーショー」、さらには外商のお客様を対象にした「創業150周年記念大感謝祭」が、従前の催事の枠を超えた企画として多くのお客様からご好評をいただき、さらには2023年初夏(予定)の国内最大手の家電量販店であるヤマダデンキ開店に向け実施した「(入居テナント入替に伴う)藤沢店大幅改装のための改装売りつくし」セールと合わせ、今期売上高増に大きく寄与いたしました。一方、当社最大の課題であった収益構造の改善についても、その強化のために開始した金地金買取での手数料収入が堅調に推移したことや、各取引先との取引条件改定交渉を進めたこと、グループのシナジー効果を活用した健康食品通販新チャンネルを開設したことなどが収益力強化に寄与、営業面での業績復活の大きな要因となりました。

経費面では、燃料価格の高騰や為替変動による水道光熱費の高騰が大きな負担としてのしかかっているものの、過去より継続して行っているローコストオペレーション推進による各種経費の削減により、販売費及び一般管理費は対前年微増にとどまっています。なお、テナント入替による解体費用および固定資産の除却損において特別損失を計上しておりますが、キャッシュフロー的には店舗移設に伴う投資資金含め自己資金で賄っており、また、確実に費用を回収していける目途も立っております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は2,817百万円(前年同四半期は2,416百万円)、営業利益45百万円(前年同四半期は営業損失42百万円)、経常利益38百万円(前年同四半期は経常損失52百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失84百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失55百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産については12,325百万円となり、前連結会計年度末に比べ147百万円増加しました。負債については、前連結会計年度末に比べ259百万円増加して11,830百万円となりました。純資産については、前連結会計年度末に比べ112百万円減少して495百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績等に基づき検討した結果、2023年8月期通期の連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、2023年3月14日公表の「特別損失の計上並びに第2四半期及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2022年8月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2023年2月28日) |
|-------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,556,825 | 1,785,504 |
| 売掛金 | 412,673 | 510,684 |
| 商品 | 459,873 | 398,803 |
| 貯蔵品 | 44,383 | 41,247 |
| その他 | 179,623 | 280,038 |
| 流動資産合計 | 2,653,380 | 3,016,278 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 2,805,789 | 2,596,667 |
| リース資産(純額) | 10,693 | 8,959 |
| 土地 | 4,563,475 | 4,563,475 |
| その他(純額) | 29,672 | 28,607 |
| 有形固定資産合計 | 7,409,630 | 7,197,709 |
| 無形固定資産 | | |
| その他 | 14,675 | 17,332 |
| 無形固定資産合計 | 14,675 | 17,332 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 270,486 | 242,749 |
| 長期貸付金 | 3,000 | 3,000 |
| 敷金及び保証金 | 1,452,404 | 1,426,901 |
| 破産更生債権等 | 12,512 | 12,475 |
| 長期前払費用 | 312,812 | 359,559 |
| その他 | 62,175 | 62,175 |
| 貸倒引当金 | △12,460 | △12,440 |
| 投資その他の資産合計 | 2,100,930 | 2,094,422 |
| 固定資産合計 | 9,525,235 | 9,309,464 |
| 資産合計 | 12,178,616 | 12,325,742 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2022年8月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2023年2月28日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形 | 19,108 | 13,792 |
| 買掛金 | 1,047,452 | 1,152,637 |
| 未払法人税等 | 12,173 | 13,048 |
| 契約負債 | 952,203 | 1,057,268 |
| 賞与引当金 | 13,412 | 12,903 |
| その他 | 337,685 | 390,113 |
| 流動負債合計 | 2,382,036 | 2,639,762 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 8,655,000 | 8,655,000 |
| 退職給付に係る負債 | 298,569 | 300,972 |
| 資産除去債務 | 165,430 | 167,044 |
| リース債務 | 7,947 | 6,014 |
| その他 | 61,220 | 61,220 |
| 固定負債合計 | 9,188,167 | 9,190,251 |
| 負債合計 | 11,570,203 | 11,830,014 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,195,768 | 2,195,768 |
| 資本剰余金 | 1,887,556 | 1,887,556 |
| 利益剰余金 | △3,420,008 | △3,504,948 |
| 自己株式 | △43,251 | △43,258 |
| 株主資本合計 | 620,064 | 535,117 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △11,651 | △39,388 |
| その他の包括利益累計額合計 | △11,651 | △39,388 |
| 純資産合計 | 608,412 | 495,728 |
| 負債純資産合計 | 12,178,616 | 12,325,742 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自2022年3月1日 至2022年8月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自2022年9月1日 至2023年2月28日) |
|---------------------|---|---|
| 売上高 | 2,416,540 | 2,817,056 |
| 売上原価 | 897,820 | 1,122,989 |
| 売上総利益 | 1,518,719 | 1,694,067 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,560,952 | 1,648,304 |
| 営業利益 | △42,232 | 45,763 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息及び配当金 | 1,466 | 960 |
| 受取手数料 | — | 462 |
| 消費税差額 | — | 3,990 |
| その他 | 1,994 | 437 |
| 営業外収益合計 | 3,461 | 5,850 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 13,449 | 12,838 |
| その他 | 232 | 122 |
| 営業外費用合計 | 13,682 | 12,961 |
| 経常利益 | △52,453 | 38,652 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 208 | 127 |
| 事業構造改善費用 | — | 119,407 |
| 特別損失合計 | 208 | 119,535 |
| 税金等調整前四半期純損失(△) | △52,662 | △80,883 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 3,124 | 4,055 |
| 法人税等合計 | 3,124 | 4,055 |
| 四半期純損失(△) | △55,786 | △84,939 |
| 親会社株主に帰属する四半期純損失(△) | △55,786 | △84,939 |

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年8月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純損失(△) | △55,786 | △84,939 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 38,901 | △27,737 |
| その他の包括利益合計 | 38,901 | △27,737 |
| 四半期包括利益 | △16,885 | △112,676 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △16,885 | △112,676 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | — | — |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年8月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純損失 (△) | △52,662 | △80,883 |
| 減価償却費 | 170,474 | 167,201 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | △20 | △20 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | △226 | △509 |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) | △489 | 2,402 |
| 受取利息及び受取配当金 | △1,466 | △960 |
| 支払利息 | 13,449 | 12,838 |
| 事業構造改善費用 | — | 119,407 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | 12,452 | △98,011 |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加) | △38,618 | 64,206 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 90,833 | 99,868 |
| 未払消費税等の増減額 (△は減少) | 56,649 | 3,743 |
| 未払費用の増減額 (△は減少) | 22,972 | △22,448 |
| その他 | △154,259 | 26,243 |
| 小計 | 119,091 | 293,079 |
| 利息及び配当金の受取額 | 1,464 | 960 |
| 利息の支払額 | △13,198 | △13,022 |
| 法人税等の支払額 | △5,972 | △3,214 |
| 法人税等の還付額 | 165 | 80 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 101,551 | 277,883 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △12,453 | △2,214 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △1,078 | △5,230 |
| 貸付けによる支出 | △3,300 | △6,000 |
| 貸付金の回収による収入 | 235 | 227 |
| 差入保証金の差入による支出 | — | △8,649 |
| 差入保証金の回収による収入 | 34,481 | 21,351 |
| 長期前払費用の取得による支出 | △46,747 | △46,747 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △28,862 | △47,263 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| リース債務の返済による支出 | △1,858 | △1,933 |
| その他 | △10 | △7 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △1,868 | △1,940 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 70,820 | 228,679 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,486,004 | 1,556,825 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 1,556,825 | 1,785,504 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

前会計期間の決算日において、引き続き営業利益以下赤字の状況が続いていることから、継続企業の前提に重要な疑義を抱かせる事象または状況が存在しております。

しかしながら、2023年8月期第2四半期は、前年の営業赤字130百万円から、175百万円改善、第2四半期累計で45百万円の黒字化を達成しました。改善要因としては、売上高が対前年に比べ4%強の伸びを維持していること、取引条件改定やコストの低減により収益率が改善していることなどがあげられます。資金面においても、一昨年5月に実施した増資および同6月に実施した既存金融機関から株式会社AFC-HDアムスライフサイエンスへの借入金借換により調達した資金にて十分な流動性を確保しております。現在の売上の状況、改善傾向にある収益構造などから、今後1年間の資金繰り見通しについても安定して推移することが見込まれ、引き続き財務基盤は安定しているものと判断しております。

以上より前連結会計年度と同様、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないものと判断しております。

4. 補足情報

(1) 連結売上高の内訳

| | 前第2四半期 (自 2022年3月1日 至 2022年8月31日) | | 当第2四半期 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日) | | 前年増減・対比 | |
|-----------|---|------------|---|------------|---------------|-------------|
| | 売上高 (千円) | 構成比 (%) | 売上高 (千円) | 構成比 (%) | 前年増減額 (千円) | 前年対比 (%) |
| ㈱さいか屋 | 2,413,099 | 94.9 | 2,813,904 | 92.9 | 400,805 | 116.6 |
| アルファトレンド㈱ | 127,553 | 5.0 | 214,583 | 7.1 | 87,030 | 168.2 |
| ㈱さいか屋友の会 | 1,360 | 0.1 | 1,052 | 0.0 | △308 | 77.3 |
| 小計 | 2,542,013 | 100.0 | 3,029,540 | 100.0 | 487,527 | 119.1 |
| 内部売上高の消去 | △125,473 | — | △212,484 | — | △87,011 | 169.3 |
| 合計 | 2,416,540 | — | 2,817,056 | — | 400,516 | 116.5 |

(2) 店別売上高(単体)

| | 前第2四半期 (自 2022年3月1日 至 2022年8月31日) | | 当第2四半期 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日) | | 前年増減・対比 | |
|-------------|---|------------|---|------------|---------------|-------------|
| | 売上高 (千円) | 構成比 (%) | 売上高 (千円) | 構成比 (%) | 前年増減額 (千円) | 前年対比 (%) |
| 藤沢店 | 1,184,951 | 57.2 | 1,436,521 | 59.0 | 251,570 | 121.2 |
| 横須賀店 | 603,783 | 29.2 | 729,551 | 29.9 | 125,768 | 120.8 |
| 川崎店 | 281,806 | 13.6 | 271,410 | 11.1 | △10,396 | 96.3 |
| 小計 | 2,070,540 | 100.0 | 2,437,483 | 100.0 | 366,943 | 117.7 |
| テナント及び手数料収入 | 342,558 | — | 376,420 | — | 33,862 | 109.8 |
| 合計 | 2,413,099 | — | 2,813,904 | — | 400,805 | 116.6 |